

嶺南地域共創センタープロジェクト×教育学部授業「学校体験学習」 知の創造 in ちえなみき

2024年度 ちえなみきにおける「知の創造」活動 キックオフ

6月14日(金)、敦賀市知育・啓発施設「ちえなみき」を拠点に、教育学部の授業「学校体験学習」を履修する学生による、「知の創造」活動のキックオフを行いました。今年度は、3年生6名と、昨年度から継続して参加する2年生2名が本活動に取り組みます。学生は、通学する文京キャンパス(福井市)から、敦賀市知育・啓発施設「ちえなみき」に一年かけて通い、敦賀市と指定管理者である丸善雄松堂と産官学民の連携を図り、敦賀市内の小中高生の意見を取り入れながら敦賀の歴史や文化を掘り起こし、まちの魅力を伝え残すコンテンツの制作等の活動に取り組みます。共読・共育による「知の創造」活動は、2025年2月14日(金)に、成果報告会を予定しています。

今年度もメンターとして学生の取り組みに対して伴奏して下さる、敦賀市まちづくり観光部、丸善雄松堂株式会社、ちえなみきスタッフの皆さまにご参集頂き、学生に対し「学びのアドバイス」を頂きました。西村勇人氏(敦賀市)からは、新しく新幹線駅となった敦賀駅周辺が果たすべき役割の中で、持続可能なコミュニティの生態系としてちえなみきが機能していることを学びました。鈴木康友氏(丸善雄松堂)からは、書店とも図書館とも異なる、公民連携書店としてのちえなみきの特徴、そして、このような拠点を軸に共創的に活動することへのエールを頂きました。笹本早夕里氏(ちえなみき)からは、学生が今年度、活動のヒントとなるような、ちえなみき店内で実施されているイベントを具体的に紹介して頂きました。

昨年度に引き続き、本活動に参加する竹越藍香さん(2年生)は、「昨年、一年間で色々な知に触れてきました。ですが、まだ見つけていない知があるはず。それを見つけないかと思って参加しました」との参加理由を語っています。また、岡野未梨さん(2年生)も「文化、歴史といった方面から、知を深掘りしていきたい」と期待の声を寄せています。



ちえなみき2階のセミナー&スタディにて、メンターの説明に耳を傾ける参加学生(写真左;西村勇人氏、写真右;鈴木康友氏)



(写真左;メンターの笹本早夕里氏(ちえなみき)、写真右;ちえなみき見学ツアーの様子)



【今後の主なスケジュール】

2024年7月5日(金)	14:10~	情報と情報をつなぐセミナー
2024年10月18日(金)	14:10~	中間報告会
2025年2月14日(金)	14:10~	成果報告会
2025年2月中旬~		成果物の展示会

編集後記

本活動は、教育学部の授業「学校体験学習」と連携し、教育学部生にとって将来、学校現場に立った際に期待される地域連携活動を想定しています。昨年度、活動に取り組んだ学生は、一年間の活動を振り返り、「教育実習とは、全く違う経験を得た」との感想を寄せていました。本年度の学生も、新しく新幹線駅となった敦賀で、意義ある経験を重ねていってくれることを期待しています。そして、引き続き今年度も、敦賀市まちづくり観光部、丸善雄松堂株式会社、ちえなみきの皆さまには、メンターとして学生の活動に伴奏して下さることになりました。心から、御礼を申し上げます。

【編集・発行】 嘉瀬井恵子(福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センター)

【住所】 914-0055 福井県敦賀市金輪町1-3-33 0770-48-0964

本プロジェクトは、福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センターの福井県嶺南地域における課題解決事業・プロジェクト(研究代表:嘉瀬井恵子)に対する支援を受けて実施している。